

2022年9月22日
東日本旅客鉄道株式会社
横浜支社

食べて美味しい、作って楽しい！

鉄道開業 150 年記念「機関車キャンディー」を販売します！

- 日本の鉄道は 1872 年 10 月 14 日に新橋～横浜駅間で鉄道が開業してから今年で 150 年を迎えます。
- これを記念して、JR 東日本横浜支社では、老舗飴店の松屋総本店（神奈川県川崎市川崎区大師町）とコラボし、鉄道開業当時の「110 形蒸気機関車」をモチーフにしたキャンディーを、10 月 1 日（土）から松屋総本店のほか、横浜支社管内の NewDays で販売します！
- パッケージは、110 形蒸気機関車のペーパークラフトとしてもお楽しみいただくことができ、食べて美味しく、作って楽しい商品となっています。
- ぜひこの機会に、「機関車キャンディー」をご賞味ください。

1. 商品概要

- 商品名：機関車キャンディー
- 販売価格：432 円（税込）/希望小売価格
- 内容量：40g ※約 11 個入り
- 製造者：松屋総本店（神奈川県川崎市川崎区大師町 4-39）
- 販売箇所：松屋総本店

横浜支社管内の NewDays 13 店舗

川崎店	川崎中央南改札店
アトレ川崎北口店	川崎東口店
鶴見店	鶴見西口店
桜木町北改札店	桜木町店
横浜南口店	横浜中央店
横浜中央北店	横浜北口店
シアル横浜店	

- 販売時期：2022 年 10 月 1 日（土）～2023 年 1 月 31 日（火）

- 販売数量：2,000 箱

※商品はなくなり次第販売を終了いたします。



【機関車キャンディー】



【モチーフとなった 110 形蒸気機関車】
※画像はシアル桜木町にて撮影

2. パッケージ（外箱）について

商品のパッケージは、ペーパークラフトとしてもお楽しみいただくことができ、両面テープやはさみ、カッターなどを使い組み立てると、鉄道開業当時に運行されていた 110 形蒸気機関車が完成します。キャンディーだけでなく、パッケージもお楽しみください。



【機関車キャンディーパッケージ】

<ペーパークラフトの楽しみ方>

パッケージの底面（内側）に組み立ての手順が記載されています。

【STEP1】

パッケージを解体します



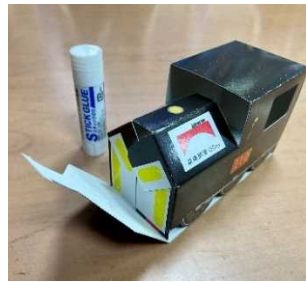
【STEP2】

はさみやカッターを使い
線に沿って切り取ります



【STEP3】

手順通りに組み立て
両面テープや糊で固定します



【STEP4】

機関車の完成です！



【参考】

■松屋総本店について

【会社概要】

明治初年に東京深川の門前仲町にて創業。（屋号：松屋の飴）家傳のハーブを入れた「家傳せき止飴」や「とんとこ飴切り」で有名な今年で155年目を迎える老舗飴屋。

昭和11年頃に川崎大師仲見世通りに初めての『飴』専門店を出店する。

（屋号：深川不動尊 松屋の飴支店）

戦災で一時営業を中断するが数年の準備期間を経て、昭和39年、屋号を『松屋総本店』と改め、疎開先から戻り現在の川崎大師にて営業を再開し、現在に至る。

創業当時から変わらぬ、こだわりの直火釜製法と技術により、当時の味と伝統を現在も守り続けている。



【仲見世本店外観】

※画像やイラストは全てイメージです。

※予告なく変更・終了する場合がございますのでご了承ください。

※記載情報は、2022年9月22日現在の情報です。